

つながる・ひろがる交流会～平和が丘学区～

日時：平成27年 2月19日(木)

16:00～17:40

場所：愛知東邦大学L棟LCホール

テーマ 「東邦学園との連携事業」について

1 概要

平和が丘学区と東邦学園では毎年、地域懇談会を開催したり、東邦高校と「災害時における支援協定」を締結したりと、様々な連携が実施されています。また、毎年6月に実施されるクリーンキャンペーンや、平和が丘コミュニティセンターでの子育てサロンに学生が参加するなど、地域と学生の関わり合いも活発に行われています。

2 連携を始めた“きっかけ”

東邦学園は平和が丘三丁目にあり、クリーンキャンペーンに東邦高校の生徒が参加するなど、東邦高校と平和が丘三丁目自治会との繋がりがありました。そこで、その繋がりを生かし、東邦学園と平和が丘学区全体への繋がりへと広げ、様々な分野で連携できないかと考え、東邦学園との連携事業に積極的に取り組み始めました。



3 取り組みの内容

平成25年	3月	・東邦学園に学区の年間行事予定表を持参し、連携事業についての話し合い ・東邦学園が学区連絡協議会へ参加
	4月	・夏まつりへの大学吹奏楽団の参加依頼 ・学生のまつり実行委員会への参加(3名)
	7月	・夏まつりにて大学吹奏楽団の演奏、学生の盆踊り参加
平成26年	1月	・成人式にて東邦学園理事長の講演
	5月	・平和の丘春まつりの実行委員会へ子ども発達学科の先生が参加し、まつり当日には約30名の学生が参加 ・東邦学園のプロジェクトである「街をちょっとよくし隊」について話し合い、コミセンどんぐり広場のパンジーの花植えに学生4名が参加
	7月	・夏まつりの模擬店に学生が参加 ・女子サッカー部が夏まつりの盆踊りに参加(約30名)

4 今後の課題・展開

- ・高校だけでなく、大学とも「災害時における支援協定」を締結したい。
- ・平和が丘学区と東邦学園での合同防災訓練を実施したい。
- ・平和が丘学区と東邦学園だけの関係にとどまらず、他の学区と東邦学園との関わり合いへ広げていきたい。

5 意見交換の主なやりとり

(質問1)

東邦学園の避難所の関係で、防災の備品は東邦学園で用意されているのか、連絡協議会と関係があるのかお伺いしたい。

→ (回答)

1700人の生徒の備品を生徒負担で用意しております。在校時に災害が起きた場合の2日分程度の備品です。避難してこられた近隣の方の備品も多少は備えておりますが万全ではありません。

(質問2)

平和が丘学区以外の学区と連携事業を実施することは可能でしょうか？

また、可能な場合どのように依頼すればいいですか？

→ (回答)

4月から地域連携センターを設け、色々な方からのご提案やご要望を承り、一緒に活動できたらと思っております。内容をご提示いただけたら、可能な範囲でお手伝いさせていただきたいです。

→ (回答)

東邦学園の方針は生徒・学生の自主性を重んじるということで、学区から色々な提案をさせていただいて、生徒・学生が自主的にチームを組んで協力したい、という時にはじめて連携事業が企画されます。

(質問3)

転勤族や高齢者家族が自治会にはいらぬケースが増えています。平和が丘学区でもそういった傾向にありますか？

→ (回答)

自治会離れというのは平和が丘学区全体にはあまり当てはまりません。一部の自治会では、自治会長選任に年齢制限を設けたり、マンション等では管理会社に自治会の業務をお任せし、自治会長の負担を減らすような工夫をしています。抽選で選出するようなことは避けております。

自治会に入っておられなかった方も民生委員の一人暮らし訪問でお声をかけさせていただいて入られたというケースも多々ありました。

(質問4)

東邦学園には全国的なボランティア活動の体制はありますか？

→ (回答)

授業やクラブ活動として地域との連携はありますが、全国的な体制はありません。ただ東北へのボランティアには生徒が自主的に参加したりしています。

(意見)

平和が丘学区と東邦学園のような連携事業をもっと広めるために、行政は積極的にPRしていきべきだと考えます。

→ (回答)

東邦学園が、地域に根差して積極的に活動していただいているということは、本当に素晴らしいことだと思います。地域の皆様と東邦学園、行政でさらに連携を深め、区からもその連携事業を他の区へもPRしていきたいと思っています。

6 まとめ

(東邦学園理事長)

4月からわが校では地域連携センターを設け、色々な方々からのご提案やご要望を承り一緒に活動できたらと思っています。女性が働きながらたくさん子供が産めるように子育て支援や、高齢者の健康づくりなどの面でなにかご協力できるかと思っています。

(平和が丘学区連絡協議会会長)

平和が丘学区と東邦学園についてお話しさせていただきましたが、今後は平和が丘学区だけでなく、名東区全体で東邦学園を応援し、ともに生きて、連携事業を推進して行っていただきたいと思っています。

(名東区長)

今年還暦式を開きました。60歳というのは仕事を終えて退職する歳でもあり、次は地域にも目をむけていただきたいと考えております。学校などの若い力も地域に目をむけていただいて、地域の絆をつくり、力をつけていただきたいと思います。

つながる・ひろがる交流会の様子



平和が丘学区の発表の様子



意見交換の様子